

# 思いがけない お産の民俗

2019年 12月 14日 (土)

13:30 ~ 17:00 (受付開始 13:00)

会場：京都市職員会館かもがわ

共催：JSPS 科学研究費補助金（基盤研究 (B) 19H01398 「出産の危機状況を医療、女性の身体、子供の命の視点から解明するエスノグラフィー研究」(2019-2022 代表・国際日本文化研究センター安井真奈美)

## プログラム

### 〔趣旨説明〕

安井真奈美（国際日本文化研究センター）「思いがけないお産の民俗」から見てくること

### 〔報 告〕

遠藤誠之（大阪大学教授・産科医）「産科医療における”思いがけない”お産」

伏見裕子（大阪府立大学高専）「口唇裂・口蓋裂の民俗」

中本剛二（大阪大学大学院特任研究員）「不育症という経験」

### 〔休 憩〕

### 〔コメント〕

澤野美智子（立命館大学）「医療人類学の立場から」

松岡悦子（奈良女子大学名誉教授）「文化人類学の立場から」

### 〔ディスカッション〕

梶間敦子（奈良学園大学特別客員教授）「助産師の立場から」 他

## 趣 旨

お産は、つねに思い通りになるとは限らない。  
不妊、流産、死産、疾患をもつ子どもの出生、また緊急帝王切開などの「思いがけない」お産に、人々はどのように対処してきたのか、過去から現在までの変遷を明らかにすることにより、これまでのお産の研究に一石を投じたい。

## 会場アクセス

- ▼ 京都市役所から徒歩約 10 分
- ▼ 市バス「河原町丸太町」から徒歩約 5 分
- ▼ 京阪電鉄「神宮丸太町駅」から徒歩約 5 分

